

てっこうきでん

TEKKOKIDEN

(一社)石川県鉄工機電協会
TEL (076) 268-0121
URL <https://www.tekkokiden.jp>
題字/名誉会長 澁谷 弘利

令和元年度 通常総会開催

6月26日(水) 金沢東急ホテルにおいて会員220名出席のもと通常総会を開催し、平成30年度事業報告及び総括財務諸表、令和元年度事業計画補正及び収支総括補正予算並びに理事全員任期満了に伴う選任案、監事選任案等が原案どおり可決承認されました。

会長は菱沼 捷二氏(津田駒工業㈱代表取締役会長)が再任され、副会長に岡本 望氏(コマツ執行役員生産本部粟津工場長)と半田 清氏(㈱PFU代表取締役社長)が新たに選任されました。



【菱沼会長挨拶要旨】

時代のスピードに負けず、更なる飛躍を

通常総会におきまして、引き続き、会長職を拝命いたすこととなりました。会員の皆様のご意見をお聞きしながら、業界の発展に努めてまいりますので、よろしくお願い申し上げます。

さて、内外の経済環境につきましては、製造業を中心に回復基調を継続しておりますものの、米中貿易摩擦や朝鮮半島問題、英国のEU離脱問題など不透明感が広がっております。本県経済におきましても、本日発表いたしましたDI調査では、現場の繁忙さを表す「操業率」「受注残」等で減速感があるものの引き続き忙しい状況が続いておりますが、前期10期ぶりにマイナスに転じた「売上高」「収益状況」はさらに減少し、景気の不透明感は増しております。

こうした環境の中、協会としましては、最重要課題であります「人材の育成・確保」、「働き方改革への対応」に向けた事業を強化してまいります。また、「自動化・省力化による生産向上」のための支援を充実するとともに、海外ビジネス促進など積極的な攻めの施策も展開してまいります。

また、先月の「MEX金沢2019」では、216社・団体、701小間が出展し、過去十年で最高となる5万9千人にご来場いただきました。今後とも、石川県のモノづくり基盤の発信にさらに大きな役割を果たしてまいりたいと存じます。

私たちを取り巻く経営環境は日々変化しますが、確かなことは、私たちが、待ったなしのAI、IoT時代の入り口に立たされているということです。新たな気持ちで会員企業・関係機関各位の連携を一層深め、時代のスピードに負けずに一段の創意工夫を重ねて、業界の更なる飛躍を目指したいと考えております。引き続き皆様方のご理解、ご協力をお願い申し上げます。

【CONTENTS】

令和元年度通常総会開催	1	新分野進出・環境委員会合同視察会	5
新役員・委員会正副委員長の紹介	2	第4回タイ・AECビジネス促進部会	5
MEX金沢2019開催	3	DI調査(4-6月期)結果	6
令和元年度事業計画補正の概要	4	研修スケジュール・協会スケジュール	7
協会トピックス		青年部会だより	8
ビジネスサポートスクール	4	会員情報等	8
環境委員会視察会	5	(別紙) 延払による機械設備貸与制度の募集	

回										
覧										

令和元年度新役員の紹介

新たに就任された役員のご紹介（敬称略）



副会長
岡本 望
コマツ執行役員
生産本部粟津工場長



副会長
半田 清
(株)PFU
代表取締役社長



常任理事
中村 俊介
(株)東振精機
代表取締役社長



常任理事
吉田 守伸
(株)コマテック
代表取締役社長



理事
稲川 国明
NECソリューションイノベータ(株)
北陸支社長



理事
今井 大介
北陸ケーティーツール(株)
代表取締役社長



理事
高瀬 敬士朗
ライオンパワー(株)
代表取締役社長



理事
田中 聡
コマツ粟津工場
調達本部石川調達部長



理事
塚本 敏明
塚本プレス
代表



理事
村田 磨基
ホクショー商事(株)
代表取締役社長



理事
山浦 伯之
(株)石川コンピュータ・センター
代表取締役社長



監事
梶 司郎
(株)梶製作所
代表取締役専務

令和元年度委員会正副委員長のご紹介（敬称略）

委員会名	委員長	副委員長
総務委員会	明石 巖 (株)明石合銅代表取締役会長	南 昭武 (株)金太代表取締役会長 松任 宏幸 (津田駒工業(株)常務取締役)
事業企画委員会	穂田 竹男 (株)白山機工代表取締役社長	別川 稔 (株)別川製作所代表取締役社長
新分野進出委員会	水越 裕治 (株)アクトリー代表取締役社長	石野 晴紀 (株)石野製作所代表取締役社長 吉田 守伸 (株)コマテック代表取締役社長
見本市委員会	疋田 正一 (疋田産業(株)代表取締役会長)	村本 英二 (中村留精密工業(株)常務取締役) 中西 真二 (澁谷工業(株)取締役)
人材育成委員会	⑧玉田 善明 (玉田工業(株)代表取締役会長)	宗行伸一郎 (株)ノトアロイ代表取締役社長 ⑧板尾 昌之 (株)板尾鉄工所代表取締役社長
経営技術指導委員会	永山 憲三 (株)大日製作所代表取締役社長	塩谷 哲生 (石川可鍛製鉄(株)代表取締役会長)
広報・情報委員会	⑧武田 純 (株)武田工業所代表取締役社長	梶 精能 (株)梶鋳工所代表取締役社長 ⑧小池田康秀 (株)北都鉄工代表取締役社長
国際委員会	山本 洋志 (アサヒ装設(株)代表取締役会長)	東野 哲郎 (東野産業(株)代表取締役社長) 徳野与志一 (ヨシオ工業(株)代表取締役社長)
環境委員会	松本 要 (松本機械工業(株)代表取締役社長)	立田 康行 (大同工業(株)専務取締役) ⑧柿本 自如 (株)柿本商会代表取締役社長
延払による機械設備貸与審議会	松任 宏幸 (津田駒工業(株)常務取締役)	西田 正清 (澁谷工業(株)取締役)

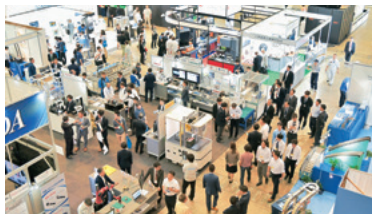
“ものづくり新時代！ 次の未来へつなぐ技” をテーマに MEX金沢2019開催

5月16日（木）から18日（土）の3日間「MEX金沢2019（第57回機械工業見本市金沢）」を石川県産業展示館で開催しました。

57回目となる今回は、216者（210社・6団体）からご出展をいただき、出展規模は701小間となりました。また、過去10年で最高となる5万9千人の方々にご来場いただきました。



昨年に引き続き4号館前で行った「開会式」には、谷本知事はじめ多くのご来賓の方々にご臨席を賜りました。菱沼会長は挨拶で「人手不足が依然として深刻な状況にあり、自動化・省力化による生産性向上



や働き方改革の対応が大きな課題となっているなか、ロボット・センサーなど現場改善のための具体的な最新技術を集めた質の高い展示会が開催でき、ご来場の方々に充実した技術内容をご覧いただける。そして、モノづくり業界は新しい時代にも一層世界に先駆ける気概を持って、日々技術を磨き創意工夫を続けていきたい」と述べられました。

〈記念セミナー・ワークショップ〉

記念セミナーは、講師にオムロン(株)営業本部ロボット推進本部プロジェクトリーダー 加藤 慎司氏を招き、「オムロンが考えるロボット活用によるモノづくり革新」と題してご講演いただき、260名を超える方々に聴講いただきました。



また、出展者によるワークショップ（技術セミナー）は26講座実施し、のべ691名の方々が聴講されました。



〈いしかわUIターン促進モノづくり発信事業〉

県内外に進学した学生を対象に県内企業を理解してもらいUIターン就職を促すことを目的に今回初めて実施し、関東・関西・中京地区等からの参加学生には旅費を負担しました。MEX金沢の見学、出展企業16社による地元企業紹介コーナーや実際にUIターン就職をした若手社員6名によるパネルディスカッションなどに参加し、地元企業紹介コーナーには県内外の学生のべ378名が訪れ、「県内のものづくり企業を知る良い機会になった」との感想をいただきました。

〈海外バイヤー商談会〉

ベトナムから商工省工業局副局長のほか7社15名、タイから1社2名のバイヤーにお越しいただき、出展企業等23社と47件の商談が行われました。今後、引き続きの商談が見込まれます。



また、記念セミナーを1号館で開催するなどe-messe kanazawaとビジネス創造フェアとの連携を一層深め、来場者にご利用いただくため、石川県産業展示館の各館を結ぶ周回バスを今年も運行しました。

来場者からは「大変盛況で、設備導入にあたりAIやロボットを利用した生産効率化が提案され、比較検討ができる良い機会となった」との声をいただきました。

MEX金沢2020（第58回機械工業見本市金沢）
2020年5月21日(木)～23日(土)に開催決定!!

令和元年度石川県鉄工機電協会事業計画補正の概要

1 モノづくり人材育成対策事業

(7) ものづくりマイスターの派遣

主に小規模企業に対し、職業能力開発協会のものづくりマイスターを派遣して、技術力向上を図る。

2 新分野進出支援事業

(5) 自動化・省力化に係る事業の推進 ……………【国補助】3,800千円

ものづくり産業の人材不足が深刻化するなか、IoT活用やロボット導入等による生産性向上が課題となっている。このため、製造現場の経験豊富な人材やIoT・ロボットに知見を有する人材を対象にシステムインテグレータを育成し、現場に派遣することで、生産工程の改善に取り組む企業の生産性向上を図るとともに、企業の新規事業開拓を支援する。

(6) サプライチェーン強化に向けた製造工程別現場改善の支援 ……………【県補助】1,500千円

石川県内機械業界の強みは、鍛造、鋳造、切削、熱処理、表面処理、板金、溶接など様々な工程を担う企業の集積にあり、この強みを維持し、更なる受注拡大を図るため、製造工程の課題を抽出し現場改善を行う。

5 経営技術相談事業

(6) 働き方改革の啓発周知 ……………【国補助】4,600千円

働き方改革関連法の施行に伴い、来年度以降、中小企業の働き方改革関連法が本格化するなか、主に中小・小規模企業に対して、その内容や取り組み方について助言指導するため、セミナー開催に加え、相談窓口の設置や巡回指導等で啓発周知を図る。



ビジネスサポートスクール

開催日：平成31年4月12日（金）

会 場：石川県地場産業振興センター

演題・講師：

(1) 平成31年度人材確保に係る支援施策について

石川県商工労働部労働企画課 課長

渡辺 駿 氏

(2) 高度人材採用企業の事例紹介

いしかわ就職・定住総合サポートセンター

UIターンサポート石川 統括マネージャー

村 弘行 氏

(3) 日本人材機構による支援サービスのご紹介

(株)日本人材機構創生事業本部 シニアマネージャー

石田 猛士 氏

参加者：30名

人口減少等を背景とした人材不足が深刻化するなか、会員企業の一助となるよう、石川県の人材確保に関わる支援施策や、具体的に支援施策を活用して人材を採用された県内企業の事例をご紹介いただくとともに、地方創生を目的として政府主導で設立した日本人材機構の高度専門人材活用に向けた支援サービスについてご説明いただきました。



環境委員会視察会

開催日：令和元年5月22日（水）

視察先：明和工業㈱

参加者：14名

SDGs（持続可能な開発目標）推進の先進企業である明和工業㈱様を訪問しました。同社は、バイオマス技術を用いて国際社会が目指す様々な開発目標の達成に寄与することを目指しており、具体的には、アフリカ・ケニアでの水衛生問題の改善やモンゴルにおける大気汚染の緩和などに取り組んでいます。同社が取り組みに至った経緯や社会的背景及び企業に波及する効果等についてお話いただきました。SDGsに貢献する企業として他社に比してその姿勢が評価される一方で、社会の啓発活動の一環からビジネスへの広がりがいまだ小さいのが課題であるとのことでした。



新分野進出・環境委員会合同視察会

開催日：令和元年6月3日（月）

視察先：㈱アクトリー

参加者：26名

化石燃料にかわるエネルギー源のひとつである水素に注目して技術開発に取り組む㈱アクトリー様を訪問し、太陽光発電水素製造システム施設を視察しました。同システムは㈱アクトリー様が東大先端研や工業試験場と共同開発した太陽光発電システム IU-SOALA をさらに発展させ、発電と同時に水を水蒸気化して電気分解し、効率良く水素を製造する装置です。

水素は、現在は天然ガスなどから製造されていますが、将来は再生可能エネルギーや未利用資源（褐炭や石油随伴ガスなど）も併用して製造され、日本のエネルギーの多様化と低炭素化に貢献すると期待されています。現状では、再エネによる水素製造コストはコスト高ですが、将来を見据えれば、究極のクリーンエネルギーであり、資源も無尽蔵である水素利活用の具現化が人類の持続可能な世界を維持するために不可欠であるとのことでした。



第4回タイ・AECビジネス促進部会

開催日：令和元年6月21日（金）

会 場：ジェトロバンコク事務所会議室

参加者：22名

「タイ・AECビジネス促進部会」の4回目の会合をタイ・バンコクにて開催しました。

技能実習生の送り出し機関であるタイアサワラートマンパワーの梅木考一氏より「技能実習生の教育と実習後の就業状況」と題して講演いただいた後、参加者が課題にしている「従業員数10名以下でも組織図をもつべきか」、「不測の事態に対する社内のシステムづくり」等について、活発な意見交換を行いました。

また、部会会合の開催に先だって、ベトナムに進出している部会メンバー企業（JTEC HANOI、TAMADA VIETNAM）を訪問し、両社の工場見学と「アセアンビジネスにおける課題」について情報・意見交換を行いました。

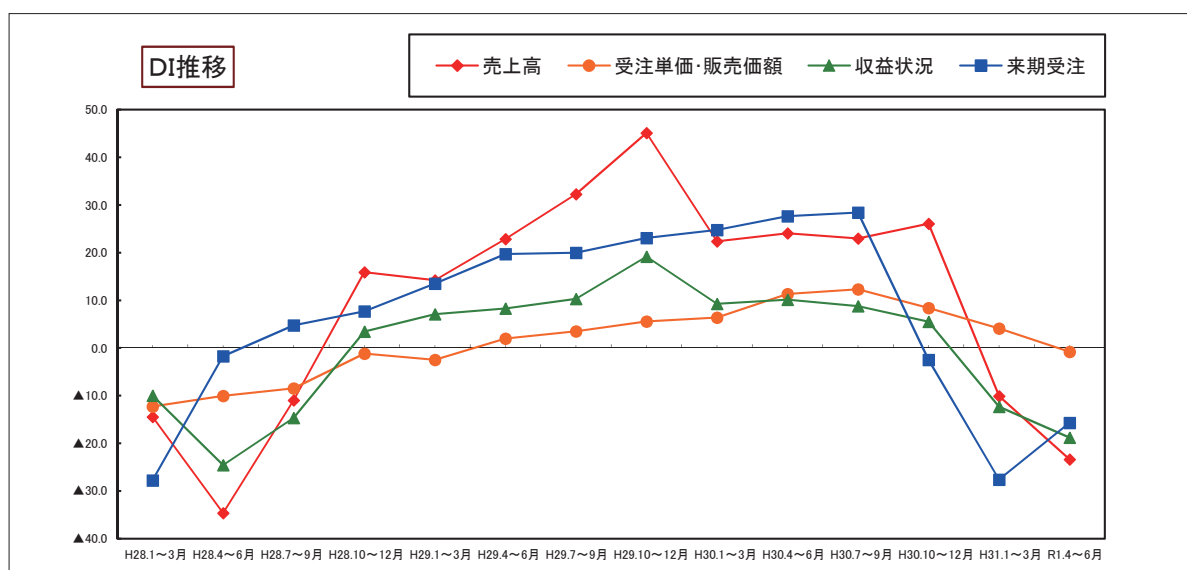


DI調査結果（平成31年4月-令和元年6月期）

概況総括：『繁忙さは続いているものの、米中貿易摩擦や中国経済の減速などにより、不透明感が増している』

【調査概要】

1. 今期（平成31年4月-令和元年6月期）の業況調査DI12項目では、プラスDIは、現場の繁忙さを表す指標の「操業率」2.4（前回16.1）、「受注残」5.6（前回7.7）「生産設備」3.2（前回14.5）の3項目（前回4項目）のみとなった。
2. 現在の経営状況を示す「売上高」から「生産設備」までの9項目では、
 - (1) 景況感を端的に表す「売上高」が▲23.4（前回▲10.1）、「収益状況」も▲18.8（前回▲12.3）と、さらに減少しており、米中貿易摩擦や中国経済の減速などによる影響が出ている。
 - (2) 現場の繁忙さを表す指標では、「操業率」2.4（前回16.1）、「受注残」5.6（前回7.7）「生産設備」3.2（前回14.5）と、減速感はあるものの引き続き忙しい状況が続いている。
3. 来期については、「来期受注」▲15.7（前回▲27.6）、「来期採算」▲21.5（前回▲18.4）、「来期資金繰り」▲10.4（前回▲11.7）と前期の大幅悪化から落ち着きを見せているものの、依然大きなマイナスであり、米中貿易摩擦や中国経済の減速などの影響により先行きは不透明となっている。
4. 「企業経営上の悩み」については、「人材不足」が27.5（前回36.8）と依然として高いものの操業率の低下を反映して落ち着きを見せている。一方、景気動向の不透明感によって「受注不安定」が38.6（前回32.3）と10期ぶりに最重要課題となっている。
5. 前期10期ぶりに売上高がマイナスに転じて、今期、景気の失速感が増しているが、現場は引き続き忙しい状況を維持している。
 来期については、米中貿易摩擦や中国経済の減速などの海外リスクの影響が懸念され、不透明感が増してきており、予断を許さない状況が続くものと思われる。



令和元年度 研修スケジュール（予定）のご案内

〇きでんスクール

開催日	テーマ	受講料	定員
7月18日(木)～19日(金)	ISO9001 内部品質監査員養成講座	20,000	20
7月26日(金)	部下指導に活かすコーチング	3,000	30
8月23日(金)	新5Sで仕事のやり方を変えよう！	3,000	30
9月13日(金)	わかりやすい原価管理と改善	3,000	30
10月11日(金)	新安全活動の進め方	3,000	30
11月15日(金)	新コミュニケーションスキルUP 講座	3,000	30
11月29日(金)	製造現場で進めるコスト改善	3,000	30
12月13日(金)	生産管理【在庫】	3,000	30
1月17日(金)	ムダの発掘と改善	3,000	30
2月14日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	3,000	30
3月13日(金)	ネクストリーダー研修	3,000	30

〇技能継承スクール

開催日	テーマ	受講料	定員
7月24日(木)～26日(金)	ドリル研削実践技術	6,000	10
7月24日(木)～26日(金)	有接点シーケンス制御の実践技術	4,500	10
7月30日(火)～31日(水)	精密測定技術（長さ測定編）	4,000	12
8月5日(月)～6日(火)	生産現場で使う品質管理技法（Excelで学ぶQC）	3,000	15
8月21日(木)～23日(金)	有接点シーケンスによる電動機制御の実務	5,500	10
9月2日(月)～5日(木)	旋盤加工実践技術（トラブル防止編）	5,500	12
10月1日(火)～4日(金)	旋盤の高精度加工技術	6,000	12
10月17日(木)～18日(金)	半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）②	6,000	10
11月12日(火)～13日(水)	生産現場の計測器管理実践	5,000	10
11月14日(木)～15日(金)	TIG溶接実践技術（ステンレス鋼板材編）②	7,500	10
11月18日(月)～20日(水)	機械加工部品の測定・検査技術	4,000	12
12月10日(火)～13日(金)	フライス盤加工技術（エンドミル編）	6,000	10

* ホームページでもご覧いただけます。

URL : <https://www.tekkokiden.jp>

令和元年度 協会スケジュール

開催日	内 容
会 議	
9月5日(木)	正副会長会議
行 事	
7月25日(木)～27日(土)	環境・新分野進出委員会合同視察会（山口県、岡山県）
7月30日(火)	働き方改革セミナー
7月31日(水)	次世代経営者人材育成講座
8月1日(木)、5日(月)、7日(水)、8日(木)	小学生のモノづくりサマースクール（加賀、七尾、金沢、小松地区）
8月7日(水)	自動化・省力化研究会
8月27日(火)～28日(水)	MOT先進工場見学会（埼玉県）
9月5日(木)	業界振興懇談会
10月10日(木)～12日(土)	METALEX VIETNAM2019出展（ベトナム・ホーチミン）
10月22日(火)～23日(水)	江蘇省連携技術交流・商談会（中国江蘇省上海市）
10月31日(木)～11月2日(土)	富山県ものづくり総合見本市2019出展
11月27日(水)	第55回功労者・永年勤続者表彰式
11月28日(木)～12月3日(火)	海外経済視察（フィリピン）
12月6日(金)	工業系高校教員&モノづくり企業との懇談会

青年部会だより

6月8日(土)に青年部会通常総会を開催しました。冒頭、**穂田健次代表幹事**（株白山機工取締役営業部長）より本総会をもって代表幹事の任期を満了する旨の報告があり、新代表幹事として**石川可鍛製鉄(株)代表取締役社長の塩谷栄治氏**が就任されました。今回の総会をもって13名の方々が青年部会を卒業されました。これまでのご尽力に感謝申し上げます。

【塩谷栄治新代表幹事就任挨拶】

本年度より青年部会の代表幹事を務めさせていただきます**石川可鍛製鉄(株)の塩谷栄治**と申します。私がこの青年部会に入会して15年間、先輩方はじめたくさんの方から学び、育てていただきました。高松副代表幹事、穂田直前代表幹事はじめ幹事一体となって、この青年部会をさらに盛り上げ、皆さんのお役に立っていきたく思っております。会員の皆さんの積極的な会への参加とご協力を賜りますようお願い致します。



◆協会理事 **米森 昭夫 氏**が旭日小綬章を受章

平成31年春の叙勲で**米森 昭夫 氏**【株ヨネモリ 代表取締役会長】が旭日小綬章を受章されました。米森氏が会長を務めるヨネモリは昨年、創業100周年を迎え、大都市圏の高層ビル建設等に携わられています。また、全国鉄構工業協会の会長を担い、若手経営者向けの経営セミナー開催や業界のPRビデオを初めて製作するなど未来を見据え、業界発展に尽力されました。

◆協会会員 **川畠 清高 氏**が旭日単光章を受章

平成31年春の叙勲で**川畠 清高 氏**【株オンワード技研 代表取締役会長】が旭日単光章を受章されました。川畠氏は長年製造業に精励され、会長を務めるオンワード技研はDLC膜の技術に加え、電子ビーム溶解法による多元金属膜生成技術を世界で初めて開発するなど、優れた薄膜技術と厳しい品質管理体制で業界の発展に寄与してされました。

i 会員情報

◆代表者の変更

社名	新代表者	社名	新代表者
アサヒ装設(株)	山本 康太	玉田工業(株)	玉田 善久
NECソリューションイノベータ(株)北陸支社	稲川 国明	トスピック(株)	正田 正人
コマニー(株)	塚本 健太	(株)中川鉄工所（白山市）	中川幾美子
(株)サトウ	佐藤 秀一	(有)ニシサダ製作所	西 一紀
(株)サンエー精機	山本伊智郎	PFUテクノワイズ(株)	寺林 英一
ジェイ・バス(株)	山中 明人	北陸ケーティシーツール(株)	今井 大介
新宅工業(株)	吉田 裕二	(有)本村鉄工	本村 和也
大同工業(株)	新家 啓史		

◆社名変更

新社名	旧社名
(株) MORITA MTC	(株) 森田工作所

◆住所変更

社名	新住所	TEL/FAX
(株) 鳥羽	金沢市大友2-2-1	076-237-0105/076-237-1782

◆新会員の紹介 令和元年6月26日開催の理事会にて承認された会員企業を掲載しています。

社名	代表者	住所	業種	TEL/FAX
アイテクニカルサービス	井波久雄	河北郡津幡町加賀爪ニ17	産業機械器具卸売業	076-289-3728/076-289-3728
(株)NCネットワーク名古屋北陸営業所	堀江祐介	金沢市北安江3-6-6	専門技術サービス業	076-254-6091/076-254-6092
(株)本保溶接	本保順士	金沢市福増町北835-1	金属加工機械製造業	076-240-4841/076-240-4843